

第7回人体の電磁界ばく露評価研究会

— 電波防護ガイドラインとばく露評価法の最新動向 —

国立研究開発法人情報通信研究機構 NICT/EMC-net

人体の電磁界ばく露評価研究会

主任 多氣 昌生

幹事 和氣加奈子

大西 輝夫

日 時：令和2年12月16日(水曜日) 13:30~16:40

場 所：オンライン開催

出席者：75名(うち関係者19名)

プログラム (敬称略)

1. 研究会開会挨拶

多氣 昌生 (情報通信研究機構 電磁波研究所 電磁環境研究室 上席研究員)

2. 電波防護指針の経緯と今後の展望

— 防護指針の答申からの30年とこれから —

梶原 亮 (総務省 総合通信基盤局 電波部 電波環境課 課長補佐)

3. ICNIRP2020 ガイドラインと今後の動向

平田 晃正 (名古屋工業大学 教授)

4. SAR 測定法の新規格

井山 隆弘 (ARIB 規格会議 第38作業班 主任 (株式会社NTTドコモ))

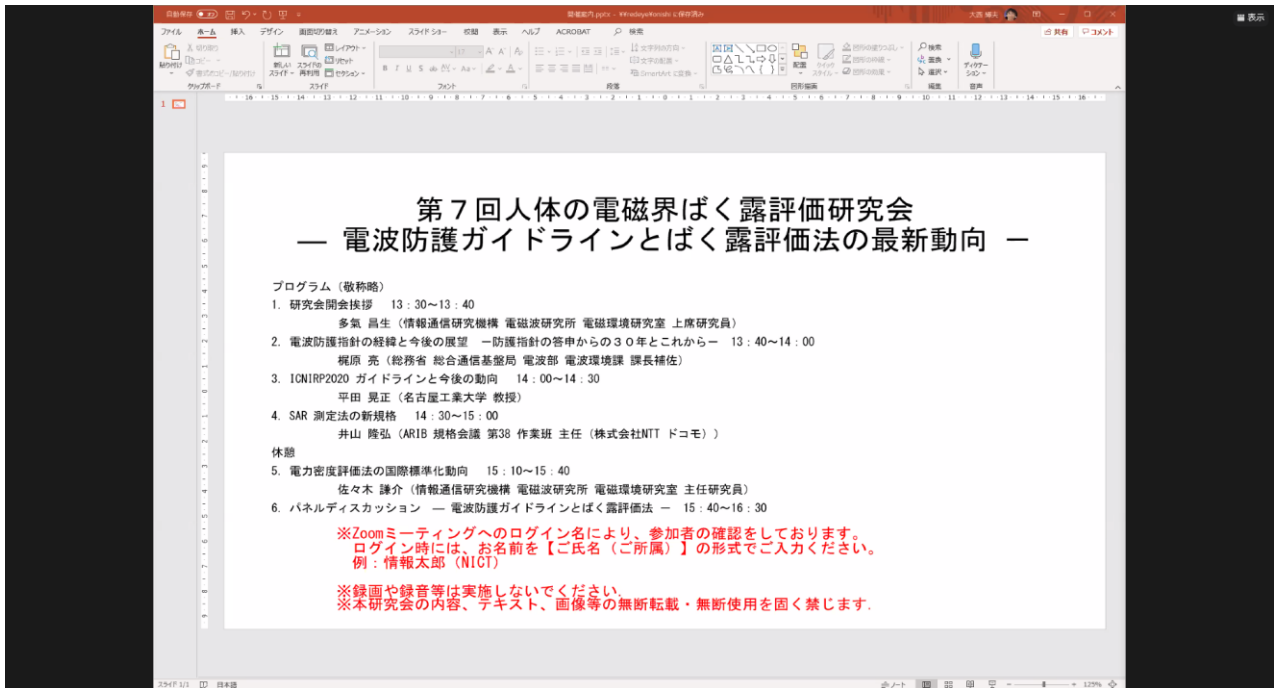
5. 電力密度評価法の国際標準化動向

佐々木 謙介 (情報通信研究機構 電磁波研究所 電磁環境研究室 主任研究員)

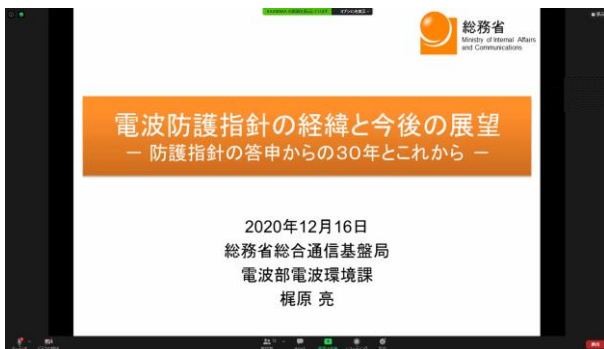
6. パネルディスカッション

— 電波防護ガイドラインとばく露評価法 —

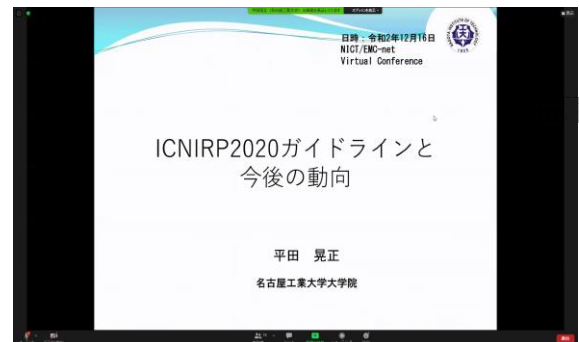
【 配信の様子 】



【 開会挨拶・プログラム 】



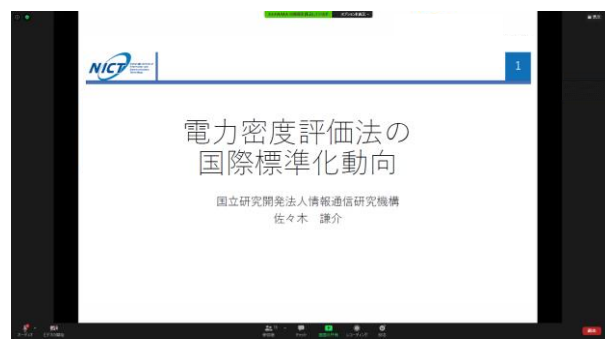
【 電波防護指針の経緯と今後の展望
—防護指針の答申からの30年とこれから— 】



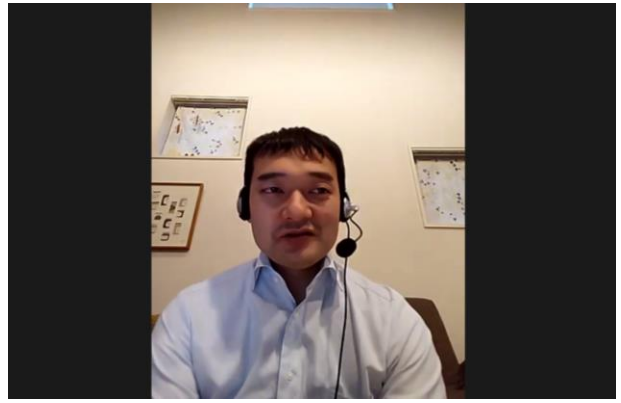
【 ICNIRP2020 ガイドラインと
今後の動向 】



【 SAR 測定法の新規格 】



【 電力密度評価法の国際標準化動向 】



【フリーディスカッションの様子】